

埼玉県介護福祉士修学資金貸付申請書

2020年5月1日

私たちは、「埼玉県介護福祉士修学資金等貸付制度実施要綱」及び「埼玉県介護福祉士修学資金貸付事業実施要領」の規定により本修学資金の貸付けを受けたいので、同意書の各号の事項に同意の上、関係書類を添えて申請します。

埼玉県社会福祉協議会 会長 様

養成施設名	彩の国すこやか専門学校		入学年月	2020年 4月 (申請時点: 1年生)		
学部・学科 課程・コース名	介護福祉士課程 介護福祉士コース		修業年限	2年 0箇月 (卒業予定年月 2022年3月)		
申請者 (自署)	フリガナ	フクシ タロウ	氏名	生年月日	西暦 2001年 4月 2日 (19歳)	
	フリガナ	フクシ タロウ				
	現在の住所	〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65		スタンプ印不可。		
	住民票の住所 上記住所と異なる場合のみ記入	〒 住民票の住所を記載		(住民票を異動していない理由) 〇〇のため、住民票を異動していない ※具体的に記入してください		
電話番号	自宅 048-822-1192	携帯	090-0000-0000			
連帯保証人 (予定) ※申請者が未成年の場合は親権者	フリガナ	フクシ チチオ	申請者との関係	生年月日	西暦 1965年 5月 2日 (55歳)	
	氏名	福祉 父男	父			
	住所	〒330-8529 さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65		申請中の場合は、「区分」「授業料等減免金額(年額)」は未記入としてください。		
	電話番号	自宅 048-822-1192	携帯	080-0000-0000		
	日中連絡先	電話番号 080-0000-0000		※連帯保証の意思を確認するため、本会から電話連絡します。 日中、連帯保証人自身と連絡が取れる電話番号を記入してください。		
勤務先	名称	〇〇株式会社	前年の収入	課税証明書から転記 円		
	住所	〒〇〇〇-〇〇〇〇 埼玉県〇〇市〇〇 〇-〇-〇 電話 〇〇〇-〇〇〇-〇〇〇〇				
負債状況	有・無	内容	金額	円		
	状況	申請中・受給中・借受中・返済中・猶予(据置中)・滞納・債務整理中・免責・その他( )				
親権者	フリガナ	フクシ チチオ	申請者との関係	フリガナ	フクシ ハハコ	申請者との関係
	氏名	福祉 父男	父	氏名	福祉 母子	母
	住所	同上		住所	さいたま市浦和区針ヶ谷4-2-65	
	電話番号	同上	申請者が未成年の場合記入してください (申請者が成人の場合は未記入)。		090-0000-XXXXX	

申請の理由 を入れてください。  
私は、介護福祉士の資格を取得後、埼玉県内の社会福祉施設等において、介護福祉士等の業務に従事します。

※具体的に(埼玉県内の社会福祉施設等において、介護福祉士等の業務に従事しているか等)

家族の状況  
 ※申請者の同一生計の家族

本人	福祉 太郎	19	同居・別居	円
父	福祉 父男	55	同居・別居	
母	福祉 母子	50	同居・別居	
妹	福祉 妹美	16	同居・別居	円
祖母	福祉 祖母江	80	同居・別居	円

課税証明書から転記してください。

【例】  
 養成施設等を卒業後、埼玉県内の社会福祉施設等でどのような介護福祉士になりたいか。家計の収入が少なく、学校に通うための授業料等の費用が不足する理由 等

高校生  
年金

■修学に係る費用(見込) ※年額 (千円未満切り捨て)

学校納付額	入学金	150,000円	その他	参考図書	50,000円
	授業料	700,000円		学用品	30,000円
	実習費	100,000円		交通費	120,000円
	教材費	50,000円		その他( )	円
	その他納付額	200,000円		合計(入学時)	1,400,000円
	学校納付額 計	1,200,000円		A 合計(2年生以降)	1,250,000円

希望について (千円未満切り捨て)

対象者である	対象者でない	申請中	区分	第2区分 (2/3)
授業者等減免金額(年額)		授業者: 393,000円	入学金: 100,000円	
新制度の対象		2020年4月から2022年3月まで (24箇月)		
修学資金の借入希望期間				
金額	①学費 (月額50,000円以内)	月額	50,000円 × 24箇月分	= 1,200,000円
	②入学準備金 (200,000円以内)			50,000円
	③就職準備金 (200,000円以内)			200,000円
	④国家試験対策費用 (40,000円/年以内)	年額	40,000円 × 2年分	= 80,000円
	合計		(①+②+③+④)	1,530,000円

■他の奨学金等の借入状況

名称	利用期間	金額	状況
日本学生支援機構	年 月 ~ 年 月	総額 円	申請中・受給中・返済中
	年 月 ~ 年 月	総額 円	申請中・受給中・返済中
	年 月 ~ 年 月	総額 円	申請中・受給中・返済中
備考	※修学資金の利用により、他の借入金を減額する場合は、その旨記入してください。		

### 修学資金借入希望額整理票

- 修学資金は貸付となります。他の奨学金を利用している場合は、過剰な借入とならないよう必要額を申請するようにしてください。
- 「高等教育の修学支援新制度の対象」となる場合、修学に必要な金額から授業料等の減免の上限額を差し引き、減免後も自己負担が生じる場合のみ貸付が可能です。

下記を記入のうえ、申請書（表面 A3 右）「■修学資金の借入希望について」に転記してください。

#### 【学費】

(A) 修学に必要な金額（年額）  
表面 A3 右「■修学に係る費用（見込）※年額」の合計欄 A を転記してください。

(B) 授業料等減免金額（年額）  
減免額のうち、「授業料」にかかる金額を記入してください。  
「高等教育の修学支援新制度」を申請中の方で、減免額が決定していない場合は未記入としてください。

上限は 50,000 円です。また、(D) 自己負担額（月額）以上の金額の申請はできません。

(A) 修学に必要な金額（年額）		年額	1,250,000 円
(B) 授業料等減免金額【授業料】（年額）		年額	393,000 円
(C) 自己負担額（年額）	(A)-(B)	年額	857,000 円
(D) 自己負担額（月額）	(C)÷12	月額	71,000 円
学費 借入希望額		月額	50,000 円

#### 【入学準備金】

(F) 授業料等減免金額  
減免額のうち、「入学金」にかかる金額を記入してください。  
「高等教育の修学支援新制度」を申請中の方で、減免額が決定していない場合は未記入としてください。

上限は 200,000 円です。また、(G) 自己負担額以上の金額の申請はできません。

(E) 入学に必要な金額			150,000 円
(F) 授業料等減免金額【入学金】			100,000 円
(G) 自己負担額	(E)-(F)		50,000 円
入学準備金 借入希望額			50,000 円